数学科学習指導案

日 時 令和2年11月10日(火)5校時

学 級 1年B組(23名)

場 所 1年B組教室

授業者 佐々木 信彦

- 1 単元名 第5章 平面図形 3節 おうぎ形
- 2 教材名 おうぎ形の弧の長さと面積 (1/2)
- 3 目 標 おうぎ形の弧の長さと面積の求め方を理解し、求めることができる。
- 4 学習活動の流れ

4	1	白 10 男)(27 /)[[4 0	
段 階	時間	学 習 活 動	◇教師の指示 ●教師の支援 ◎形態 ★評価
定	10	① おうぎ形について確認する。	◎一斉
設定		② どちらが長い(面積が大きい)かを予想する。 学習課題	●何に着目したかを確認
		子首課題 おうぎ形の弧の長さと面積の求め方を考えよ う。	●円を等分割した図と対応表(板書)
課題	5	③ 自分の考えをノートにかく。	◎個人
	25	対話と思考 ③ 互いに考えを伝え合う。確認する。	◎複数
		④ 求め方を確認する。	○一斉◆なぜ、どうして、そのように考えたかを確認しながら進める。
		おうぎ形の弧の長さと面積は、どのように考え て求めればよいかについて説明する。	
			◎ペア → (発表) → 一斉
		⑤ ノートにまとめる。	★記述したかどうかの確認【知識】
		⑥ 例題で求め方を確認	
まとめる	10	学習の成果 ⑦ 問題演習	◎個人◇速く終えた生徒から答え合わせ、その後、学び合い★No 磁石の移動による進度確認により【技能】
		⑧ どちらが長いか(面積が大きいか)を調べる。	◇ワイパーの問題を考えてよいこと

5 本授業での「対話と思考」に係る構想

思考過程を「個人」→「複数」→「全体」→「個人」のように仕組む。友だちに自分の考えを説明する,全体の場で発表し,みんなで確認するところが「対話と思考」の場面である。一方方向の伝達にならぬよう「なぜ」,「どうして」を大切に進めたい。